

一級由良川水系上和知川 篠原西一谷川事業間連携砂防等事業

(船井郡京丹波町篠原)

篠原西一谷川は土石流危険渓流であり、流域内では荒廃が進み、不安定な土砂が多量に堆積しています。このため、近年多発する集中豪雨により土石流が発生すると、避難場所である篠原公民館等の保全対象が、甚大な被害を受ける恐れがあるため、早急な対策が必要です。

令和4年度に堰堤本体が完成し、令和5年度には堰堤下流において溪流保全工を実施します。

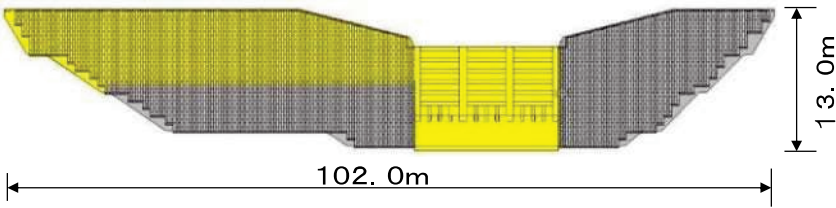
◎事業概要

全体体画	R4までの実績	R5計画
H22～ 測量、設計 砂防堰堤 1基 事業費 9億5千万円	測量、設計、用地買収 管理用通路工(一部) 砂防堰堤本体工(完成) 事業費 7億円	溪流保全工(一部) 事業費 120百万円

◎事業効果

土石流災害から下流保全対象の人家8戸、篠原公民館(地域防災計画に位置づけられている避難場所)、府道舞鶴和知線等の安全を確保します。

堰堤正面図

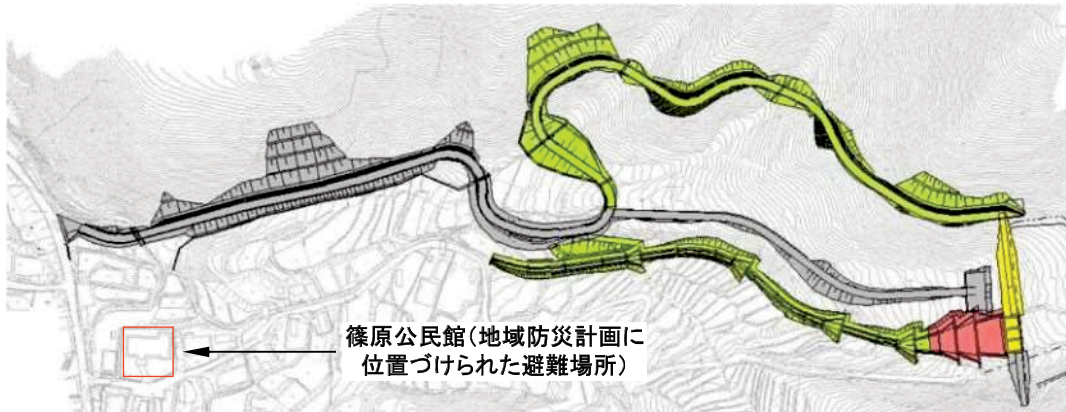


流域図



平面図

凡例	
■	R 3 以前施工
■	R 4 施工
■	R 5 施工
■	R 6 以降施工予定



全景



保全対象



篠原公民館(地域防災計画に位置づけられた避難場所)

施工状況

